

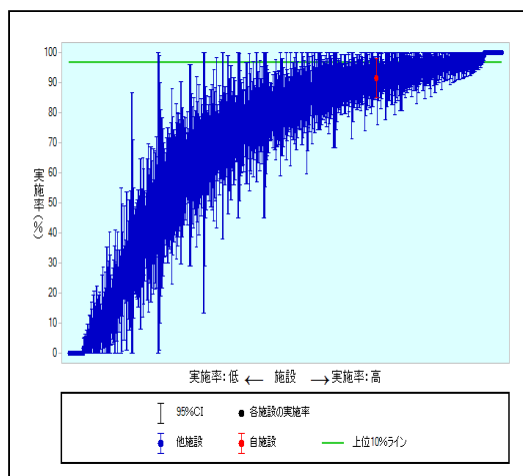
QI-st6x（実態指標）内視鏡治療後在院日数

分子： ESD/EMRから7日以内に退院した患者数

分母： ESD/EMR患者で入院した患者数

コメント： 2019年から実態指標に変更。治療日を1日目とする。

グループ全体：（対象患者数）28287（実施率）78.1% **自施設**：（対象患者数）71（実施率）91.5%



当院で、リンパ節転移の可能性が極めて低い、ごく早期の
がんの患者さんに対しては、ESD(内視鏡的粘膜下層剥離
術)やEMR(内視鏡的粘膜切除術)を施行しております。

そのうち9割以上の患者さんは、治療日から7日以内に退院
されています。

内視鏡手術は、体表に傷をつけることなく施術できますが、
穿孔(せんこう)や後出血のリスク(偶発症)があります。

7日以内に9割以上の方が退院しているということは、偶発
症を起こす確率が低いといえます。